

テクノロジスト育成塾

第10回情報交換会

「開会のご挨拶」

平成25年3月13日

テクノロジストコンサルティング株式会社

代表取締役社長 テクノロジスト

黒岩 暎一

皆様、今晚は・・・。テクノロジストの黒岩でございます。  
今回もお元気でこの情報交換会へご参加を頂きありがとうございます。

<縁に出会って、縁を生かす。>

育成塾の縁を生かして頂ければとの趣旨で、半年に一度、開催してきました、情報交換会も今回で10回目の節目を迎えました。  
これも趣旨にご賛同頂いている皆様のお蔭と、本席をかりまして御礼申し上げます。

多士済々、IT、システムにまつわる世界で仕事をする仲間が気楽にお集まり頂ける限り、20回でも100回でも続けたいと思っておりますので、今後とも宜しくお願い申し上げます。

テクノロジスト育成塾は、2007年10月より第1期を開講し6年間実施しています。

この3月までに83社、450名の卒業生を数えるまでになりました。

毎回10名前後の受講生ですので、研修を通して、同期として親しくなられ、同期会の形で交流を継続しておられます。私や鈴木もお誘いを受けて時間の許す限り、参加し楽しく、有意義な交流をさせて頂いております。

いつものことですが、この会場の座席レイアウトはできるだけ卒業生と経営の方々が、親しくお話をして頂けますように、経営の方々と卒業生を混在して座らせて頂いております。

卒業生はこの機会に研修で学ばれた「経営と会話」を実践して頂けますようお願い致します。

経営の方々は、大変に恐縮ですが、卒業生が話かけてきましたら、お相手をして頂けますようお願い申し上げます。

なお、ご存じのように育成塾では5名の外部講師をお願いしております。

本日は、東京海上日動火災保険常務取締役 宇野 直樹様、Solution Services Inc. CEO 鈴木 奏 様、FIXER 社 CEO 松岡清一 様 にご出席頂いておりますので、後程、交流をお願いしたいと思います。

さて、この場をかりまして、ユーザ企業向けのカリキュラム変更のお知らせをさせて頂きたいと思っております。

変更内容は、

- ユーザ企業向けBA&システムコンサルタント育成のコースを廃止して、IT企画人材（BA）コースに一本化させて頂きます。

です。

理由は、ふたつです。

- 1 番目：ここ数年の顕著な傾向として、本体のIT企画機能を実質情報子会社が代替したり、親会社へIT企画要員として出向されたりして、IT企画活動を担われることが多くなっており、コースをわける意味が薄れてきたこと。

東京海上日動システムズ様、

アサヒビジネスソリューションズ様、

ティージー情報ネットワーク様 などです

- 2 番目：ユーザ企業でのIT企画人材（BA）の要望が益々高まり、年2回から4回の開催を要望されていること。

本日お帰りの際に、来期のご案内資料を配布させて頂きますので、お持ち帰り頂ければ幸いです。

さて、本日の特別講演は、日産自動車 桐竹里佳 様に「日産自動車のダイバーシティの実際」をご紹介します。

日産自動車様では、ゴーン社長が「ダイバーシティは企業競争力の重要な要素である」との考えから、熱心な取り組みをされているとお聞きしております。

IT分野は従来から恒常的に残業が多いなど、女性が活躍しにくい要素を持っていますが、日産自動車殿の取り組みがご参考になるのではと、特にお願いしまして本日おこし頂いております。

また、富士通のダイバーシティ推進室長の塩野典子さまもご出席を頂いておりますので、後程、情報交換をして頂ければと思います。

ところで、先日、高村光太郎の「智恵子抄」が雑誌に紹介されていました。  
その一節に、

＜智恵子は見えないものを見、  
聞こえないものを聞く。  
智恵子に行けないところへ行き、  
出来ないことをする。＞

時代を読み、経営の意向をくみ取り、システムに組み上げる我々の仕事と  
重ね合わせて味わいました。皆様にご紹介する次第です。

締めくくりに、改めてよいご縁を作られ、良い交流をして頂けますようお願い  
致しまして私からのご挨拶とさせていただきます。

ご清聴、ありがとうございました。

(以上)